

2021 年度第 1 回（通算第 108 回）
山口国際文化化学研究会

■ 地域課題解決に向けた教育プログラムの開発

～ 地域資源の活用とサステナブル・デザインの実践的研究 ～

■ 発表者 国際文化化学研究科

水谷由美子 山口光 倉田研治 田村奈美 山本成美

20 世紀末頃からサステナブルデザインに関する研究と実践は、世界の大学で盛んに行われるようになってきた。ミラノ工科大学では、サステナブルデザイン分野における大学レベルでの教育ニーズの再定義に貢献しようとしている。新しい世代のデザイナーやサステナブルデザインの教育者がサステナブルな社会変化への移行に効果的に立ち向かうことを可能にする新しい教育形態、方法及びツールについて議論している。まさに、環境に熟練したデザイナーを育成することから、新しい社会へ対応し、イノベーションを起こしていける人材を育成することが期待されているのだ。このような大学教育で実践されている諸課題を、本大学院国際文化化学研究科におけるデザイン系の学生たちの創作研究に適応し、社会貢献を視野にいれた作品コンセプトや表現技術について実践的な研究を行なった。

教員の共同研究とその成果としての学生の創作研究の成果について発表する。

- 日 時 2021 年 5 月 26 日（水曜日）16 時 20 分より
- 場 所 北キャンパス B204 教室
- 主 催 山口県立大学大学院国際文化化学研究科

（一般参加可）